

「大阪市廃止・特別区設置住民投票の結果」について

一般社団法人 関西経済同友会
代表幹事 古市 健

- 本日、大阪市を廃止し特別区を設置することについて住民投票が行われ、即日開票の結果、反対多数となった。
- 自治体の在り方を住民自身が選択したという点において、今回の住民投票は、大きな意味を持つ。今後も大阪市が存続することになるが、従来の延長ではなく、住民投票プロセスにおける議論やそこで聞かれた住民の声を踏まえ、真摯に修正すべきは修正して行政の質を高め、住民の暮らしが更に豊かになるようサービス向上に努めて欲しい。
- 併せて、将来の大阪の成長戦略を明確に描くことが重要となる。大阪府と大阪市が住民目線に立って緊密に連携し合い、大阪の経済を発展させ、「世界の中の大阪」としてのプレゼンスが高まることを期待する。

以上